

Discovery H. S. Kanzaki

2021. 3. 15

第467号

兵庫県立神崎高等学校

TEL 0790-32-0209



ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

夢を発見し実現できる学校



卒業証書授与式

2月26日(金)、本校体育館にて、第44回卒業証書授与式が挙行されました。

あいにくの雨模様でしたが、PTA会長様をはじめ、多くの保護者の方々のご臨席を賜りました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症対策として、様々な制約を受けた式典となりました。在校生の不在をはじめ、式歌、校歌もCDを流すだけの卒業式となりました。

このような中で、44回生は、どのような卒業式を作り上げることができるのか。二日間の、式練習、前日の卒業式予行と模索が続ききました。



44回生にとって1年生として卒業を見送った42回生は、神崎高校生の理想でした。文化祭や体育祭での圧倒的なパフォーマンス。伝統の校歌斉唱。卒業式での存在感、「あの姿を、少しでも後に伝えたい」という強い思いが、44回生の一人一人の胸に溢れたのだと思います。

キビキビとした動きや、呼名に対する清々しい返事を、在校生に示すことはできないけれど、たった二クラスの斉唱なのに、その何倍ものボリュームを響かせる校歌を会場の皆様に聴かせることはできないけれど、卒業式当日の44回生は、どこに出しても恥ずかしくない、立派な神崎高校生でした。



自分たちの、三年間の成長を、保護者の方々に見ていただくために、自分たちでかみしめるために、そして、本校の職員に見せるために。72人の起立、礼、着席の動作が、その音が、伸びた指先が、一つにそろい、単純な動きや音の中に、見る者の感動を誘う何かが、表現されていました。

44回生が、三年間で育み、培ってきた神崎高校のよき伝統を体現し、伝えることができた卒業式になりました。

2月16日(火)、春の兆しを感じられる中、特色選抜が実施されました。本校への入学を目指した12名の受検者は、緊張した様子で、小論文と面接に挑みました。

2月21日(日)午後、雲一つない晴天の中、合格発表が行われました。発表の瞬間には自分が合格した事に驚きを隠せない生徒も見られました。12名の中学生には一足早い春がやって来ました。

4月には希望に満ち溢れて神崎高校に入学することでしょう。



後日には、複数志願選抜が控えています。どのような受検者が神崎高校へやってくるのか楽しみで、写真の会場入口と合格証の受け取り風景です。

特色選抜



校長メッセージ (HP)
はこちらから↑

ちょっと一言 ◇コロナ禍の中、昨年度に引き続いて従来の卒業式ができなかったことは本当に残念でした。にもかかわらず、保護者や関係者の皆様のご理解のおかげで、卒業式は今年も厳粛なものとなりました。特に、静寂の中、一条乱れぬ行動は、44回生の特徴を現しているようでした。72名が胸を張って巣立っていきました。保護者や地域の皆様のご理解に重ねて感謝しています。44回生の皆様には、今後は同窓生としてお世話になります。よろしくお祈りします。雨もお昼にはやみました。雲外蒼天。雲の上にはキラキラと太陽は輝いています。【校長より】(校長先生の式辞は右のQRコードから)